



■ピカソ通信 2003年9月1日号 Vol.51■

◎  
○○ □□  
○●○ □□ だんごは何色を食べようかな?....号。  
- - - - - ('x')  
□□ . . . . 等幅フォントでご覧ください  
♪ . . . . .

◆◆◆◆◆  
◆ ♪ ◆ ■ from PICASSO ■  
◆◆◆◆◆

マンチェスター近郊で生まれた男の子は皆、  
8才になると、ある決断を迫られるらしい。  
“ユナイテッド”か、“シティ”か。  
赤か、青か。  
権威主義的で強大かつ肥大化した、でも安定感たっぷりな  
赤のチームを選ぶのか。それとも、  
それに反発するかのような懷疑心と繊細さを持って、  
リスキーな選択と知りつつ、青のチームを応援していくのか。  
生涯ついてまわる決断を下さなければならないそうだ。  
そして父親は、出来るなら息子は赤を選ぶ人生を送って欲しい  
と願い、ただその決断を黙ってじっと待っている。  
そんなある日、息子の部屋のベッドの上に、  
無造作に置かれた新品のレプリカユニフォームが…。  
その夜、父親は尋ねた。  
「何故、“ユナイテッド”じゃないのかい？」  
すると息子は、「赤い色より青、ブルーが好きなんだ。  
それに、父さんもずっと“シティ”的なファンだから。」

今回は、チョットいい話、でしょ。(かあ?)

jazum@

□ ◆ ◆ ■ 特集：“あなたは何色の夢を見ますか？” ■  
◇ ◇ ■ 吉沢梅乃「color」発売記念スペシャル ■  
◇ ◇

7月2日に待望のフルアルバム「color」をリリースした吉沢梅乃さん。  
彼女のアルバムと言えば、3年前に通販限定でリリースされたミニアルバム  
「天使にできること」がありました。正規盤としてのアルバムは今回が  
初めての作品となります。  
今年の上半期、彼女の活動の中で重要な地位を占めた「FM TRIANGLE SUPER  
AUDITION」。2月の予選グランプリを経て、アーチストとしてもひと回り大  
きくなった感のある梅乃さんへ、久しぶりにインタビューをさせていただきました。  
「ピカ通」創刊以来、3回目のご登場です。(ありがとうございます!!)

——「FM TRIANGLE SUPER AUDITION」(以下FM△)に参加して、どうでした?

梅乃(以下「梅」):

すっごい楽しかったです!!

いろんな人の反響とか、応援メールとかいただいて。

ああいう場所に出て、他のアーチストの方とか、そのアーチストのファン

とも仲良くなったりできたので、すごく良かった。

——ファイナルの時のアカペラがカッコ良かったですね。あれは作戦?

梅: 作戦というか....

リハーサルで唄ってるうちに「やりたいな!」って思った。

「かっこいいかなー」って思って。いつも同じバージョンじゃ自分も飽きちゃうし、聴いてる人も飽きると思ったから。

——髪の毛もすごかったですよねー(笑)

梅: はははは(笑)

派手にしたかった訳じゃないんですけど、何だか気持ち的にはじけなくて。

髪をさわる癖があって、「邪魔だから、あげちゃえー」って(笑)。

プロの人にやってもらいました。

——FM△で何か、エピソードみたいなものはありますか?

梅: 今回、ソロが私だけで。

バンドの人って、楽屋が騒がしいんですよね。みんな、じゃれあってて。

他の部屋は普段通りはしゃいでるのに、私はひとりでぼーっとすることがあるから、ちょっとうらやましいなと思う時があった。

バックのオジサマ達は、待ち時間に飲みに行っちゃうし(笑)

——ニューアルバム「color」ですが、タイトルの意味は?

梅: 新曲を5~6曲とて、前に出したヤツの中から足してアルバムを作ったんですけど。もうちょっと早く出す予定だったから、だいぶ出来てて、ではタイトルをどうしようかな?....って思った時に、「いろんな色が混じってる」って思ったから「color」にした。

その色って、聴いてくれた人ひとりひとり違うと思うし、どれって断定はできないと思うから。聴いてくれた人が色をつけてくれると思って。

——選曲はどうやって決めたんですか?

梅: 新曲は確実に入ることが決まってたので、残りを「どれにしようかな?」って、みんなで決めました。

——「color」のイラストは梅乃さんですよね?

梅: そうなんですよ。自分で書きました。でも、絵心がないんですよー;;

#### 編集部注: そんなことないですよー!!!!

力説させてください。 メッチャ可愛いです。↑↑

彼女らしさがすごく出てて、アルバムのいい清涼剤になってます(^-^)

——最後になりますが、これからやってみたいこととか、ありますか?

梅: こないだ、FM横浜の朝の番組に出させてもらったんですけど

(注: 8月5日「MORNING STEPS」という生番組に緊急出演したそうです)

その時、初めて自分でピアノを弾いて唄ったんです。「アドバルーン」を。

朝5時に起きて、7時ぐらいにラジオ局に入って。

その反応がBBSで聞けたりして、すごく嬉しかった。

ピアノの弾き語り、これからはライブでもやってみたいなあって思う。

それと、パソコンを買って、ホームページが見れるようになりました。

自分のホームページ、そろそろ変えたいなーと思ってます。ダイアリー系のコーナーを作ってみたい。

ホームページ、見に来た人はBBSにも書いてください☆

◆◇◆ 今回の特集はまだまだ、盛りだくさんです。

◇ ライブレポート、さらには梅乃さん自身の「color」レビューも。

◇ この続きは、一緒にお送りした「臨時増刊20号」をご覧ください。

◆◆◆◆◆ ..... ■ 最上三樹生の好評連載 ■ 「ピカソ」との時間 第18回

前回、上原さくらの事を書いたら、彼女ができちゃった結婚をするというニュースに出くわしました(^^)。おめでとう、幸せにね。

えっと1996年の話だ. . . 。

5月の連休前（だったと思う）葛西にあったスタジオで上原さくらのレコーディングをしたときに、八ヶ橋義幸君というギタリストと初めて会いました。

がっちゃんの紹介だったのかな？ 以降、なにかと我々の仕事に絡んでくるキーマンの一人となってゆきます。

現在は自身のバンドでも活躍中( <http://www.belfast-jp.com/> )  
まことにライブのお知らせをいただいているのですが、なかなか見に行けないの

が残念です。

その2年ほど前から、箱根を拠点に小泉正光という小僧(^^)のデモテープを作っていました。

そして、この年にガイレーベルからデビューすることが決まります。

レコーディングは、今は無きビクターの山中湖スタジオでした。

いつものメンバーに、ギターは八ツ橋君です。

東氏がプロデュースのJUJUというユニット名で世に出ました。

結構好き勝手にやらせてもらって、面白いレコーディングだったです。

ガイからシングル一枚とアルバムを一枚出して、活動を停止します(^^;。

下北沢のクラブの深夜ライブでは、リーダーもバックに加わってエレキを弾いたりもします。結構おもしろい感じだったのですが、本人の蔵本故の口が

たこともありました。結構おもろい感したったのですが、本人の若さ故のリカママから何となく立ち消えてしまったのでした。もったいなかったなあ、と今でも思います。

ちょっと短いけど、ここまで(^^;

しかしこの夏は寒かったですね。雨もよく降りましたし、  
私の夏休みは雨ばかりでしたよ。(--;) 実は私は雨女だったのか・・・？！と思ってしまいましたよ。（サトヨコ）

※ ぎねねの後記は「臨時増刊20号」の方で、

企画・制作 : プロジェクトペリカン  
制作協力 : PROJECT PICASSO／メトロノームレコード様  
( <http://www.pro-picasso.com/> )

バックナンバー・登録解除 → <http://sound.jp/picatsu/>  
このメールマガジンは『まぐまぐ』から発行しています。

\*\*\*\*\*

since 2000 :::: Picasso Newsmai All Rights Reserved.